

# 調布三曲協会 創立60周年記念演奏会

2022年4月3日（日）14時30分開演

調布市グリーンホール 大ホール

主催 調布三曲協会  
後援 調布市  
調布市教育委員会  
(公財) 調布市文化・コミュニティ振興財団  
調布市文化協会



豊かな  
芸術文化・スポーツ活動を  
育むまちづくり宣言

## ご挨拶 調布三曲協会創立60周年を迎えて



調布三曲協会会長  
美蔦洋子



本日は、調布三曲協会創立60周年記念演奏会にご来聴いただきまして、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

調布三曲協会は昭和37年の発足以来、伝統を重んじながらも、新しい曲に取り組んでこられた諸先輩や現会員の情熱と努力で、今年60年目を迎える事が出来ました。

今回は、たづくり文化会館くすのきホールが改修工事のため、調布市グリーンホール大ホールでの開催となり、幕開けは、会員と門下生26名による「千鳥の曲」を演奏いたします。休憩後、昨年秋の調布市民文化祭演奏会に出演した「ミライ伝統教室 和の響き 箏」の市内小学生12名と「調布市立調和小学校 伝統文化親子教室」の小学生8名、三曲会員12名で「さくら21」を合奏いたします。

2年前からの新型コロナウイルス感染が収束しない中、音楽を志す者にも厳しい現実が続きますが、会員一同これからも精進して参ります。今後とも皆様の変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後に、ご祝辞をいただきました調布市長 長友貴樹様、調布市文化協会会長 加藤弘子様に厚く御礼申し上げます。





## 創立60周年記念演奏会を祝して



調布市長  
長友貴樹



調布三曲協会「創立六十周年記念演奏会」が開催されますことを衷心よりお慶び申し上げます。


伝統的な芸術文化である三曲を広く市民に向けて披露いただく本演奏会は、市民文化の向上、発展に大きく貢献するものであり、60年の長きに亘り、皆様が継続してこられた熱意あふれる活動に心から敬意を表します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行きの不透明さや閉塞感を感じる今だからこそ、人々の心と生活にうるおいをもたらす芸術・文化の重要性を改めて実感しております。そうした意味でも多くの関係者の皆様のご尽力により、困難を乗り越えて今回の開催を迎えられましたことを大変意義深く、心強く感じる次第です。

市は、「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に基づき、より多くの市民が芸術・文化に親しむことができるまちづくりに力を注いでおり、伝統文化を通じて、交流の輪がさらに広がることを期待しております。

結びに、皆様の日々の研鑽によって創り上げられた本演奏会の成功を祈念申し上げるとともに、調布三曲協会の益々のご発展を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。






## 調布三曲協会創立六十周年を祝して



調布市文化協会会長  
加藤弘子



調布三曲協会が六十周年を迎えられましたこと心よりお祝い申し上げます。

例年、市民の皆様のみならず市外の皆様との交流、若者への学校における指導やフェスティバルを開催するなど様々な活動を通して日本音楽の啓蒙に努めておられる三曲協会の皆様の努力に感銘を受けております。

昨年来のコロナ禍における様々な規制・活動自粛などの困難を乗り越え、日本の文化を時代に繋ぐ為に努力精進されていらっしゃる三曲協会の皆様に讃えるとともに、辛い時代にも三曲の持つ「癒しの力」「調和の力」が多くの皆様の心に届くことを願い、三曲協会の今後ますますのご発展を祈念申し上げます。



# 演奏曲目



1. 千鳥の曲 吉澤検校 作曲
2. 風動 杵屋正邦 作曲
3. IZUMI -いずみ- 水川寿也 作曲  
(休憩)
4. さくら 2 1 水野利彦 作曲
5. 銀色の翼にのって 佐藤義久 作曲
6. 熊野 山田検校 作曲
7. 春の海 宮城道雄 作曲



## 1. 千鳥の曲

吉澤検校 作曲

(本手)

井戸勝代 山田博佳寿  
寺内琴音 中村めぐみ  
中村さと子 原田真樹子 高橋七海  
本橋葉菜 平井博千寿 角田幸恵  
岩崎瑤子 田村博寿 美蔦洋子

(替手)

田代せつ子 松田孝子 阿部カヨ子 佐藤真理子  
仲林光子 恩田順子 中島久美子 中島知子  
土橋由美 中西賀代子 上口房子 牧内敬子 岡村久美



この曲は、幕末に箏曲の復古的改革をめざした吉澤検校48才頃の作曲で、古今組五曲のうち最初に作られた曲です。古今組には、この曲の他に「春、夏、秋、冬」の曲があります。これら四曲は、すべて古今和歌集の和歌を歌詞としていますが、「千鳥の曲」は古今集と金葉集から一首ずつが採られています。

前弾きの雅楽風の荘重な雰囲気になり、組歌を意識した前歌はこの曲の品格の高さを十分に感じさせます。手事は「波の部」と「千鳥の部」の二つに分かれています。いずれも箏曲の美しさが存分に表現されています。

《歌詞》

しほの山 さしでの磯にすむ千鳥 君が御代をば八千代とぞなく  
淡路島 かよふ千鳥のなく声に いく夜寝ざめぬ須磨の関守



## 2. 尺八三重奏 風動

杵屋正邦 作曲

第一尺八 (一尺八寸管)

橋本 洋

第二尺八 (一尺八寸管)

長瀬 貴蘭

第三尺八 (二尺四寸管)

佐藤 祈采

作曲者の杵屋正邦は大正3年生まれで、初期の頃は長唄三味線の演奏家と作曲家を兼ねていましたが、やがて作曲活動に専念し、数多くの邦楽作品を残しました。

「風が動く」という言葉に魅せられ、合計4曲の尺八三重奏「風動」を作り、それぞれ「風動」、「第二風動」、「第三風動」、「第四風動」と呼ばれています。

今回、演奏いたしますのは、最初に作曲された「風動」です。伝統的な尺八奏法を活かしながら、洋楽的な音の動きも交え、風の動きの様々な様態を表現しています。

## 3. IZUMI -いずみ-

水川寿也作曲

箏

原田 真樹子

十七絃

柴田 裕子

三絃

松本 愛子

人類が地上に現れるそのはるか昔、深い森の中、大地の女神に見守られながら湧き出る泉。気まぐれに霧の中から姿を表した泉には森の妖精や小鳥が遊びにやってきます。つかの間の憩いを与えた泉は、また気まぐれに霧の中へ消えてゆきました。2001年3月初演

# 4. さくら21

水野利彦 作曲

(十七絃)

田代せつ子 柴田裕子 阿部カヨ子 牧内敬子

(II 箏)

(I 箏)

仲林光子	田村博寿	堂下風詠	吉田晴	宮田彩羽	吉富茉花	矢ヶ崎愛子	美薦洋子	斎藤心優	下園華未	大澤歩奈	黒田真守	原田真樹子
松本愛子	中西賀代子	堂下遊月	守田早希	高橋希	小俣凜	石川菜々子	高橋俊太朗	癸生川紡	山岸叶音	坂下由衣	大山桃叶	金子真衣
上口房子	土橋由美											


この曲は1997年（平成9年）に大合奏曲用に編曲されました。子供から年配者まで、また初心者から上級者まで、皆で合奏を楽しめるように、I 箏はやさしく、それ以外のパートはやや高度になっています。

また、二重奏・三重奏・四重奏と、どのような形式でも合奏できるように、アレンジされています。

「さくら21」という曲名は、世代を越え、時代を越え、21世紀への夢の掛け橋になってほしいという願いを込めて付けられました。

## 5. 銀色の翼にのって

佐藤義久 作曲



第一箏	佐藤 義久	田代 せつ子
第二箏	仲林 光子	中西 賀代子
十七絃	牧内 敬子	
尺八	橋本 洋	長瀬 貴蘭

調布三曲協会の会員でもある佐藤義久が平成十年に作曲した作品です。弾むような心に残るフレーズで、合奏曲として全国で親しまれています。

本日はご本人も加わった演奏をお楽しみ下さい。

あの広い空を飛んでみたいな。  
あの広い空を飛んで  
遠くへ行ってみみたいな。  
白い雲をかきわけ  
大海原を眺めながら  
あの虹のかなたに行ってみみたいな。





## 6. 熊野

山田検校 作曲



箏 美蔦 洋子 岩崎 瑤子  
三絃 田村 博寿



「熊野 松風に米の飯」…と言われて愛されて来た謡曲の名曲 熊野。この曲はそのサシとクセ以下の部分をそのまま歌詞として作曲され、山田流箏曲の中で奥四ツ物(葵の上、長恨歌、小督曲、熊野)として別格の扱いを受けています。

物語は平家物語、巻十 海道下(くだり)に現されたものです。

遠江の国池田宿の美しく才長けた熊野を都に伴い寵愛した宗盛は、病いの重い母の「息のあるうちに一目熊野に会いたい」という切なる願いも聞き届けません。

ある三月の桜の盛りに清水寺を訪れた宗盛の、求めに応じて舞う熊野に花を散らす村雨が降りかかります。

「いかにせむ都の春も惜しけれど馴れし東の花や散るらむ」

故郷の母への痛切な思いを詠む熊野に宗盛もついに心動かされ「東に下り候へ」と熊野の帰郷を許します。

飛び立つ様にその場から母のもとへ帰る熊野の生き生きとした姿でこの曲は締めくくられています。

《歌詞》

清水寺の鐘の声、祇園精舎をあらはし、諸行無常の声やらむ、地主権現の花の色、沙羅雙樹のことわりなり、生者必滅の世のならひ、げにためしあるよそほひ、ほとけももとはすてし世の、(なかばは雲にうへ見えぬ、驚のを山の名を残す、寺はかつらの橋ばしら、立ちでて峯の雲、花やあらぬ、初桜の、ぎをんばやし、下河原、南をはるかにながむれば、大悲応護のうす霞、熊野権現のうつります、御名もおなじ 今熊野、稻荷の山のうすもみぢの、あをかりしはの秋、又花の春は清水の、ただたのめ、たのもしき、春も千々の花ざかり、山の名の、おとはあらしの花の雪、ふかきなさけを人やしる、わらは御酌に参り候ふべし、いかに熊野、ひとさしまひさふらへ、ふかきなさけを人やしる、なうなう、にはかに村雨のして、花を散らし候ふはいかに、げに只今の村雨に、花のちり候ふよ、あら心なの村雨やな) 春雨の降るは涙か、降るは涙か、桜花、ちるををしまぬ人やある。よしありげなることばのたね。とりあげみればいかにせむ、みやこの春もをしけれど、なれしあづまの花や散るらむ、げに道理なり、あはれなり、はやはやいとまとらすぞ、あづまに下り候へ、何おいとまと候ふや、中々のこと、とくとく下り給ふべし、あらうれしや、たふとやな、これ観音の御利しやうなり、これ迄なりや、うれしやな、これまでなりや、うれしやな、かくて都におともせば、又もや御意のかはるべき、ただこのままにおいとまと、ゆふつけのとりがなく、吾妻路さして行くみちの、やがてやすらふあふさかの、関の戸ざしも心して、あけ行くあとの山見えて、花を見つづる雁がねの、それはこし路、われはまた、あづまにかへる名残りかな、あづまにかへる名残りかな。



## 7. 春の海

宮城道雄 作曲



箏	中西 賀代子	田代 せつ子	松田 孝子
	阿部 カヨ子	上口 房子	土橋 由美
尺八	佐藤 祈采		
胡弓	佐藤 美穂		



宮中歌会始めの勅題「海辺の巖」に因んで昭和4年（1929年）に作曲された箏・尺八二重奏作品です。

瀬戸内海の春らしいのどかな情景をうつした宮城道雄の代表作。日本国内は言うまでもなく海外にも良く知られた名曲です。

発表以来、尺八パートは、ヴァイオリン、ハーブ、ピアノ、フルートなど様々な楽器で演奏されてきました。

聴いていて美しい旋律ですが、演奏技巧は大変難しい事で知られます。

本日は、尺八パートに胡弓も加わっての演奏です。



# 調布三曲協会会員教授所



## [箏絃]

阿部 力三子	〒182-0012 調布市深大寺東町 8-8-6	042(485)2883
岩崎 瑤子	〒182-0025 調布市多摩川 6-11-4	042(485)7859
小沼 薫	〒182-0026 調布市小島町 1-12-16	042(484)2053
上口 房子	〒182-0005 調布市東つつじヶ丘 3-11-37	03(3305)5477
駒井 孝子	〒182-0011 調布市深大寺北町 1-2-2	042(482)8313
佐藤 美穂	〒182-0022 調布市国領町	080(7730)7883
佐藤 吉和	〒157-0062 世田谷区南烏山 5-12-11	03(3308)8105
	宮本ビル2D	
佐藤 義久	〒182-0024 調布市布田 2-17-1 (大西楽器) (自宅)	042(483)3333 090(7412)0408
柴田 裕子	〒182-0014 調布市柴崎 2-4-1-911	042(486)6345
田代 せつ子	〒182-0002 調布市仙川町 2-21-2	03(3300)5773
田村 博寿	〒183-0015 府中市清水が丘 1-4-48	042(201)4239
	クラージュ東府中2F	
土橋 由美	〒182-0023 調布市染地 3-1-92 多摩川住宅 ト9-202	042(485)6432
中西 賀代子	〒182-0024 調布市布田 4-3-5-701	042(482)0900
仲林 光子	〒359-1106 所沢市東狭山ヶ丘 2-2901-27	04(2921)2687
原田 眞樹子	〒182-0021 調布市調布ヶ丘 3-48-4-506	042(444)3899
牧内 敬子	〒182-0021 調布市調布ヶ丘 3-29-3	042(482)8565
松田 孝子	〒182-0026 調布市小島町 3-51-2-5-104	042(483)2379
松本 愛子	〒197-0022 福生市本町 36 フェリース福生 201	042(551)3896
丸山 幸子	〒182-0034 調布市下石原 1-56-5	042(498)1336
美蔦 洋子	〒182-0024 調布市布田 5-21-35	042(488)0750
村岡 ふみ	〒182-0024 調布市布田 2-7-4調布ハイツ201	042(482)1241



## [尺八]

佐藤 祈采	〒215-0023 川崎市麻生区片平 4-24-8	044(989)0758
長瀬 貴蘭	〒182-0023 調布市染地	090(1455)7303
槁本 竹咏	〒183-0045 府中市美好町2-39-7	042(363)6627
橋本 洋	〒206-0023 多摩市馬引沢 2-7-3-B105	090(5514)7735
細山 伶観	〒167-0053 杉並区西荻南 2-18-17-502	03(5934)7822
三輪 輝夫	〒182-0034 調布市下石原 3-36-4	042(488)3331

